

# 学校施設のバリアフリー化の加速に向けた取組事例集（概要）

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）の改正等を踏まえ、これまで、文部科学省では、学校設置者による学校施設のバリアフリー化の取組を支援してきました。既存施設を含めた学校施設のバリアフリー化が着実かつ迅速に推進されることを目的として、令和4年6月、事例集を取りまとめました。

## 第1章 学校施設バリアフリー化の考え方

既存施設も含め学校施設のバリアフリー化を一層推進していくための基本的な考え方、方策、計画・設計上の留意点を掲載。

### （バリアフリー化推進の基本的な考え方）

- ・快適で豊かな空間として整備するとともに、地域防災拠点としての役割を果たすことが重要
- ・障害の有無や性別、国籍の違いなどに関わらず、学びの環境整備を推進することが重要
- ・ユニバーサルデザインの考え方を念頭に、方策等を検討し、計画的にバリアフリー化を目指すことが重要
- ・建物の内部だけでなく、屋外の経路等も含めてバリアフリー化を目指すことが重要 など

### （バリアフリー化の方策）

- ・学校設置者においてバリアフリー化の実態を踏まえた整備目標を設定
- ・学校設置者においてバリアフリー化に関する整備計画の策定と計画的な整備 など

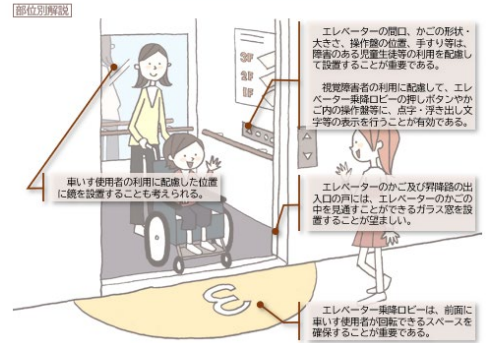
### （バリアフリー化等に係る計画・設計上の留意点）

計画・設計上の留意点について、トイレ、スロープ、エレベーターも含め、場面ごとに、イラストによる解説

### イラスト解説例： 利用しやすいエレベーター



エレベーターは、障害のある児童生徒等が利用しやすいように、主要な経路に隣接して設置し、案内表示を適切に設置することが重要である。障害のある児童生徒等が、休憩時間内の教室移動の際などに円滑に移動できるよう、要所にエレベーターを設置することが望ましい。



エレベーターや乗降ロビーの大きさ、視覚障害者の利用に配慮した操作盤、鏡の設置などについてイラストで解説。

## 第2章 個別事例

各自治体が制定・策定している学校施設のバリアフリー化に係る条例・計画や、学校ごとの個別のバリアフリー整備等を掲載。（計11自治体、19施設）

### （学校設置者によるバリアフリー化の方策）

- ・バリアフリー化の実態を踏まえ、整備目標を中長期的な計画に反映
- ・計画に基づき、国の財政支援制度を積極的に活用しつつ、長寿命化改修の機会等を活用 など

### 東京都町田市立 町田第一中学校



各階にある一般のトイレも広く作られ、その内部には、車いすでも利用できるトイレが整備

### 滋賀県近江八幡市立 八幡小学校



児童生徒の状況に合わせ、スロープを、勾配の小さいものに付け替え

防火上の既存不適格を解消し、エレベーター棟を増築

## 第3章 参考資料

バリアフリー化に関わる関係法令、国庫補助等や既存不適格建築物の緩和措置等を掲載。